

# 柳澤 重夫

top policy  
interview

「活力」「魅力」「希望」「安心」  
をキーワードとし  
子どもたちの夢と希望が  
あふれるまちをつくっていく

皆さまの温かいご支援とご厚情を賜り、御前崎市長として2期目の重責を担わせていただきこととなりました。皆さまから寄せられました信頼と期待にお応えするため、市政運営に全力を傾注する所存でございます。

私は「人口減少対策」こそ最重要課題と捉え一期目から取り組んでまいりました。市では、本年3月に「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定。今後は「活力」「魅力」「希望」「安心」の4つをキーワードとして、各分野で幅広く事業を展開してまいります。その中で、本年度は、次の項目を重点施策として取り組んでまいります。

## 子育て支援と

## 介護・福祉施策の充実

乳幼児を対象に支給してきた「子育て応援手当」に代え、

年少児から中学生まで給食費を無償化し、子育て家庭の負担軽減を図ります。また、高校生までの「子ども医療費」の無償化や「出産奨励金」の支給など、市独自の経済的支援を今後も継続していきます。

介護施策については、誰もが、年齢を重ねても住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう「在宅医療と介護の連携」、「認知症の人とその家族の支援」、「要介護状態にならないための介護予防」の実現に、引き続き取り組んでいきます。

## 将来を支えるたくましく 健全な人づくり

情報化社会を生き抜いていく子どもを育てるため、小学校のICT環境を整備します。本年度は、政府から打ち出されたGIGAスクール構想に対応する校内LAN環境